富山大学薬学部附属薬用植物園規則

平成18年1月19日制定

平成19年4月1日改正

平成27年3月5日改正

平成30年2月21日改正

令和元年9月24日改正

令和6年4月1日改正

(趣旨)

第1条 この規則は、[国立大学法人富山大学学則](#)第15条第2項の規定に基づき、富山大学薬学部附属薬用植物園（以下「薬用植物園」という。）の組織及び運営に関し必要な事項を定めるものとする。

(目的)

第2条 薬用植物園は、薬用植物を栽培し、学術研究及び教育に資することを目的とする。

(職員)

第3条 薬用植物園に、園長その他必要な職員を置く。

(園長)

第4条 園長は、薬学部に基づ幹配置される教授又は准教授から、薬学部教授会の意見を聴いて薬学部長（以下「学部長」という。）が候補者を推薦し、学長が選考の上、任命する。

2 園長の任期は、2年とする。ただし、再任を妨げない。

3 園長は、学部長の命を受け、薬用植物園の業務を掌理する。

(運営委員会)

第5条 薬用植物園の運営に関する重要な事項を審議するため、富山大学薬学部附属薬用植物園運営委員会（以下「委員会」という。）を置く。

2 委員会に必要な事項は、別に定める。

(施行細則)

第6条 この規則の施行に関し、必要な事項は、委員会の意見を聴いて、学部長が定める。

附 則

この規則は、平成18年1月19日から施行する。

附 則

この規則は、平成19年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、平成27年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、平成30年4月1日から施行する。

附 則

- 1 この規則は、令和元年10月1日から施行する。
- 2 この規則の施行日の前日において園長であった者は、この規則により任命されたものとみなす。ただし、任期については、この規則施行前の園長としての任期を通算する。

附 則

この規則は、令和6年4月1日から施行する。